



芸術・文化を満喫した1カ月

2月1日から29日までの1カ月間、15回目となる「西区文化フェスタ2008」が地下鉄琴似駅地下2階「ターミナルプラザことパトス」で開催されました。質の高い内容のステージ・展示を低料金で楽しめるとあって、西区以外からも多くの観客が詰め掛け、連日盛況となっていました。

◀ オープニングセレモニーでのゴスペルライブ



心とますキャンドルの明かり

1月25日から3日間「アイスクャンدل冬物語」が開催され、琴似地区では約1500基のアイスクャンدلが、住民や通行人の目を楽しませました。また、JR琴似駅から新川通の区間や地下鉄発寒南駅からJR発寒中央駅の区間などでも、地域住民や商店街役員らにより、アイスクャンدلやスノーキャンドルが設置されました。



防災はみんなの力で

1月29日、札幌市の防災表彰式が行われ、西区からは、年間計画を立てて防災行事や訓練を行い、昨年の札幌市総合防災訓練にも参加した、発寒北地区の文京町内会自主防災組織が表彰されました。翌日、同町内会の横谷文夫会長、薩来春雄副会長、丹野多喜男顧問が西区役所を訪れ、谷口区長に報告しました（写真左から横谷会長、薩来副会長、谷口区長、丹野顧問）。

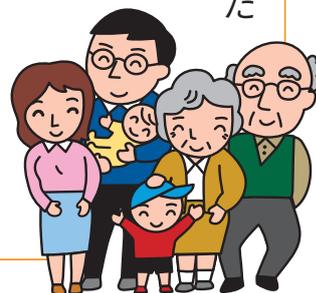


元気いっぱい春には小学生

2月5日、西区民センターで「西区保育フェスティバル」が行われ、今春小学校に入学する保育園児や、地域の親子連れなど約350人が訪れました。和太鼓演奏会では園児も太鼓演奏を体験したり、普段交流する機会の少ないほかの保育園の園児とゲームをしたりと、楽しい時間を過ごしていました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。



広告